

# 争点にしなかつた改憲案を 16・7%の賛成で承認できる

これでいいのか欠陥国民投票法

先の参院選で自公とその

補完勢力は、改憲に必要な3分の2の議席を得ました。臨時国会では憲法審査会での議論が始まろうと

し、自民党は党改憲草案を野党の撤回要求を拒否して、

「草案やその一部をも審査会に提出しない」方針を固めました。とはいえ自民党は憲法審査会で草案の立場で議論に臨むことは明らかです。

前回の衆院選や参院選に

しても、安倍首相や自民党は改憲を語らず選挙の争点ではないとしながら、首相

で議論に臨むことは明らかです。



は選挙後「いかにわが党の案をベースに3分の2を構築するか。これが政治の技術」と豹変しました。

## 学者やマスコミも批判

これには野党だけではなく憲法学者やマスコミも批判。

「国民に正面から憲法改正を問い合わせず手続きだけ進めてしまおうという。それが政治の技術と言うが、厳しく批判されるべき」（杉田法政大教授）。「安倍さんにとって民意というのは尊重すべきものではなく操作の対象なだけ」（早稲田大長谷部教授）と言います。

## 許せぬ欠陥投票法

さて、ここで考えてみる必要があるのは国民投票法です。国民投票法は、最低

今年の夏後半から秋にかけて、日本列島は大変な異常気象におそれました。相次ぐ台風の襲来と大雨、農作業への影響により、大変な苦難を強いられていました。

池田町では災害はなかったものの、長雨により田んぼが固くならず泥沼状態での稻刈りとなりました。コンバインも思うように操作できず刈り残し手刈したり、倒伏しているものは刈り取りをあきらめるとか、泥に深く潜つて腹がつつかえて動けなくなるなど散々な目にあい、その上泥を組み込んでコンバインが故障するなど踏んだり蹴つたりの秋となりました。はぜ掛けの稻などは長雨で、一部で発芽するという事態もありました。

果物でもぶどうの裂果や病気の発生があり、甘みが不足気味で、野菜は生育不良です。地球温暖化による異常気象が常態化し、台風などがどれも非常に強く大規模で発達して、大災害を引き起こしています。温暖化防止の取り組みは一刻の猶予もありません。

今後の地球温暖化対策の新たな国際枠組み「パリ協定」が11月4日に発効しま

み込んでコンバインが故障するなど踏んだり蹴つたりの秋となりました。はぜ掛けの稻などは長雨で、一部未満に抑えることを目標に掲げています。今まで温暖化対策に背を向けてきたアメリカや中国（2大排出国）と70カ国以上が批准し11月4日に発効します。

しかし、日本は第5位の排出国でありながら非常に積極的であり、大きく出遅れています。先日やつとて決意し、国会へ提出しました。この承認こそ最優先で国会審議すべきでTPPは後回し、または取り下げてもらいたいものです。

渋田見 太田 勲

投票率が設定されていないため、投票者が少なくてもその過半数の賛成で改正が承認となります。

投票した人が有権者の3分の1の1万人、その過半数5千人の賛成で改正が承認となります。つまり有権者の16・7%の少数でも決まります。

## 地球温暖化対策 パリ協定発効

### 日本政府は消極的！

不備というよりこんな「欠陥国民投票法」での投票は、絶対阻止すべきではないでしょうか。

滝の台 米沢敏夫

## 「赤旗信州秋まつりに3千人 杉尾・武田新議員があいさつ

講演や文化行事

買ひ物に大満足

10月9日、第39回赤旗信

州秋まつりが開催され、池

田からも30人近くの方が参

加しました。

多彩な文化プログラム、

食べ物・飲み物、新鮮野

菜・生活雑貨の格安買ひ

物、そして田村智子党中央

副委員長の記念講演など、

盛りだくさんの一日を楽し

ました。

○何度も参加しています

が、他党の代表が連帯の挨拶をするのは初めてです。

野党共闘が大きく前進したからでしょう。

○来て良かったです。講演

に買ひ物、橋本のぶよさん

の歌も大満足でした。

○杉尾さんの拍手が一番多

## 参加者の感想

○田村副委員長はお話ししがうまいですね。多くの問題点が良く分かりました。

○何度も参加しています

が、他党の代表が連帯の挨拶をするのは初めてです。

野党共闘が大きく前進したからでしょう。

○来て良かったです。講演

に買ひ物、橋本のぶよさん

の歌も大満足でした。

○杉尾さんの拍手が一番多



日本共産党  
長野県委員会  
は18日、来る

## 総選挙 長野4区を必勝区に 毛利栄子県議が出馬表明

院選勝利して良かつたです

かつたような気がする。参院選勝利して良かつたですね。

○唐沢ちあきさんの出番が少なかつた、唐沢さんがぜひ国會議員になつてもらいたいです。

総選挙の長野

## 空き家対策に望む 更地にしても固定資産税を上げないで！

老朽化した家屋は、少なからず周囲に悪影響を与え、所有者としても取り壊しに空き家が増え続けています。

いま田舎では誰も住まない空き家が増え続けています。

老朽化した家屋は、少なからず周囲に悪影響を与えて踏み切れない事情があります。

今年4月から、相続した空き家を売却した場合、一定の条件を満たすと、譲渡所得の「3千万円の特別控除」が適用されるようになります。

空き家対策は、個人の努力はどうしようもないところへ来ていました。「売れ

ない土地の固定資産税を上げないで欲しい」と心から要望します。

○田村副委員長はお話ししがうまいですね。多くの問題点が良く分かりました。

○何度も参加しています

が、他党の代表が連帯の挨拶をするのは初めてです。

野党共闘が大きく前進したからでしょう。

○来て良かったです。講演

に買ひ物、橋本のぶよさん

の歌も大満足でした。

○杉尾さんの拍手が一番多

意を述べました。

また「私が国会に行くこと期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

党として4区は現時点でおらず空白区となっていることから、野党共闘が実現した場合は共産候補者に一本化するよう民進、社民両党に求める方針を表明して

います。

毛利栄子県議（岡谷・下諏訪選挙区）を擁立することを記者会見で発表しました。

毛利県議は記者会見で

「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利氏は、信州大教育学部卒。岡谷市議を経て県議に当選。現在3期目。

毛利県議は記者会見で「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利栄子県議（岡谷・下諏訪選挙区）を擁立することを記者会見で発表しました。

毛利県議は記者会見で

「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利氏は、信州大教育学部卒。岡谷市議を経て県議に当選。現在3期目。

毛利県議は記者会見で「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利栄子県議（岡谷・下諏訪選挙区）を擁立することを記者会見で発表しました。

毛利県議は記者会見で

「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利氏は、信州大教育学部卒。岡谷市議を経て県議に当選。現在3期目。

毛利県議は記者会見で「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利栄子県議（岡谷・下諏訪選挙区）を擁立することを記者会見で発表しました。

毛利県議は記者会見で

「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利氏は、信州大教育学部卒。岡谷市議を経て県議に当選。現在3期目。

毛利県議は記者会見で「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利栄子県議（岡谷・下諏訪選挙区）を擁立することを記者会見で発表しました。

毛利県議は記者会見で

「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。

また「私が国会に行くこ

とが期待を寄せていただい

た有権者のみなさんの思いに応える道だと確信していま

す」と語りました。

毛利氏は、信州大教育学部卒。岡谷市議を経て県議に当選。現在3期目。

毛利県議は記者会見で「私利私欲ではなく、若者や子どもたちの未来のために、いま果たさなければならぬ責任がある」「政治を変える大義のために受けたたとうと決意した」と決意を述べました。